

取扱いの趣旨

歯根嚢胞摘出手術は、根尖に発生した歯根嚢胞を摘出する手術であり、歯根の周囲組織に細菌感染が拡大している状態を示す傷病名で歯根嚢胞摘出手術を行うことは適切でないことから、「根尖性歯周炎（P e r）」のみでの算定は原則として認められない。

支払基金が公表している取扱いの全文

【手術】 《令和3年2月22日》

139 歯根嚢胞摘出手術

○ 取扱い

原則として、「根尖性歯周炎（P e r）」病名のみで、歯根嚢胞摘出手術の算定を認めない。

○ 取扱いを定めた理由

歯根嚢胞摘出手術は、根尖に発生した歯根嚢胞を摘出する手術であり、歯根の周囲組織に細菌感染が拡大している状態を示す根尖性歯周炎で本手術を行うことは適切でないと考えられる。

グラフの見方

検証不要(少数事例)

1 棒グラフ（該当レセプトの審査結果）

歯根嚢胞摘出手術を算定している目視対象レセプト1万件当たり、条件（根尖性歯周炎（P e r）に対して歯根嚢胞摘出手術を算定）に該当するレセプト件数

2 折れ線グラフ

該当レセプトのうち、歯根嚢胞摘出手術が
査定・返戻となった割合

【棒グラフ凡例】 審査の結果

査定	返戻	: 取扱いどおり
請求どおり 職員等	請求どおり 審査委員	: 検証が必要

審査結果の概要

- 全国の査定・返戻割合 96.28%
- 検証を必要とする都道府県 0

検証観点	検証を要する都道府県	備考
査定・返戻割合が低い都道府県		査定・返戻割合の低い順
請求どおり・職員等		対象1万件当たり件数の多い順
請求どおり・審査委員		//

該当件数（全国）	根尖性歯周炎（P e r）に対して歯根嚢胞摘出手術を算定	242件
取扱いに基づく審査	査定・返戻の計	233件
検証を必要とする審査	請求どおり	9件

事例139 「根尖性歯周炎（P e r）」のみに対する歯根嚢胞摘出手術の取扱い

【認めない事例】

